

事務局だより 第116号 発行日:令和3年5月15日

★令和3年度 活動計画を承認★

令和3年4月26日に塩田公民館大集会室にて「令和3年度 定期総会」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の面からガイドラインに沿った対策をしながらの開催でした。議決をいただきましたので、その内容をご報告いたします。

【今年度の基本方針】

第2次嬉野市総合計画の基本計画を核とした地域コミュニティ推進第2次基本方針の推進による「地域力を伸ばして、住みよい地域づくりに挑戦」するとともに急激な高齢化・不耕作地の増加等激変する地域状況を見極め、設立以来実施してきた事業の継続と設立10年を経過し、塩田小学校区住民全員が知恵を出し合い、相互の利益増進、生活環境の保持・改善に努力し、住みよい地域づくりを創生するために、「第2次地域計画づくり」に着手し、今後5年・10年後の指針となる活動内容の検討と検証を行い、また、地域の過疎化や、コロナ等の感染拡大による生活環境の変化と人と人とのつながりの希薄さが懸念される現代、伝統行事や守るべき故郷の宝があることで、人々が集まり、そこから新たな縁やつながりが生まれることを期待し、地域住民総参加を目指し活動を展開する。

『今年度の各部会の主な活動計画』・・・今年度までは継続を基本とします

各部会による 事業実施	部会名	内 容
	<p>総務・広報部会 (予算・219,000)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○情報誌の発行に伴う取材活動 ・地域伝統文化、史跡等の情報発信 ○自主防災強化対策 ・住民の意識高揚及び訓練と防災備品の有効活用・・・コロナ対応
	<p>公民館活動部会 (予算・141,000)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○校区運動会支援・・・中止もあり得る ・(実施日未定) ○グラウンドゴルフ大会・ボッチャ大会 ・(主管・10月・11月23日実施)
	<p>青少年育成部会 (予算・193,000)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○青パト巡回パトロールと講習会 ・日程の作成と巡回(毎週水曜日) ・地区防犯協会との連携 ○学校支援とコミュニティスクール支援 ・学校と地域との連携強化 ○子どもたちとの交流の場づくり ・交流人口の増加を図る基づくり
	<p>健康福祉部会 (予算・50,000)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○健康福祉 ・健康年齢の向上と軽スポーツの推進 ○健康ウォーク ・自身の健康と地域学習ウォーキング



啓発普及活動

環境整備部会
(予算・80,000)

- **ゴミ不法投棄の防止と清掃**
 - ・ゴミ捨て禁止の啓蒙・地域と共同
 - ・史跡等の環境整備
- **地域の美化運動支援**
 - ・花づくり運動

地域づくり部会
(予算・105,000)

- **歴史散策（史跡研修）（史跡整備）**
 - ・地域の良さの自己研修と啓蒙活動
- **地域活性化対策**
 - ・秋まつり・直売会の実施
 - ・耕作放棄地・荒廃地活用

※地方創生事業の継続 (予算・補助事業)

- ・環境貢献事業 (耕作放棄地、荒廃農地対策・・ソバ)

※地域防災力向上促進事業 (訓練 8月と2月)

※コミュニティカレッジ事業の展開

仲間づくり交流、観光スポットの構築

【情報誌等の発行】

- ・「事務局だより」の発行
全戸配布 (毎月15日)
- ・情報誌「きらりと光る塩田」の発行
全戸配布 (年1回)

◎上記以外にも毎月の検討会など地域計画のスケジュールに基づいた多くの活動があります。

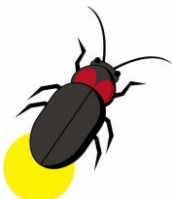
令和3年度 運営協議会役員 . . . 総会で承認された方

役 職	氏 名	地 区
会 長	岸 川 和 則	鍋 野
副 会 長	田 口 哲 夫	宮 ノ 元
”	渊 野 美 喜 子	熊 野
会 計	中 尾 綾 乃	町 分
監 事	永 田 由 美	宮 ノ 元
”	小 笠 原 秀 規	美 野 谷

◎6つの部会の部会長も「役員」ですが、部会での決定ですので、総会付議はしていません

“一日でも早く『平常』を取り戻しましょう!! ”

今までこのような事態があったでしょうか? . . . 新型コロナウイルス感染による閉鎖・自粛。依然として衰えないウイルス。最大の防止策が絶対必要★ 徹底した防止策の励行を!!
☆自分の為→家族のため→仲間、周りの人達のため→地域のため→日本のため→全人類のため



★ ホタルの乱舞 ホタルの乱舞は、通常、麦刈時分と言われていますが、塩吹～鍋野までの「鍋野川」沿いは、今が見頃です。いつもより早い気がします。